

市数研だより

令和4年6月6日発行 NO. 1 熊本市中学校数学教育研究会

6月の定例会が6月2日（木）に花陵中学校で開催されました。Zoomを使って実施し、来年度の九州数学教育研究（熊本）大会に向けた授業づくりが行われました。

1. あいさつ

市数研会長（花陵中学校 田口校長先生）

今年度、市数研の会長を務めさせていただきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。体育大会、定期テスト、中体連と忙しいなかですが、定例会に参加していただき、ありがとうございます。



2004年に夏の甲子園で北海道勢として初優勝した駒大苫小牧高校の監督が、次のようなことを言っていました。「糸は1本だったら切れやすいが、2本3本になるとだんだん切れにくくなる。それが50本の糸になったら切れない。」このように市数研の先生方で研究を積み重ね、切れない糸を束ねていきたいと思っています。

来年の夏は九州大会が熊本市で実施されます。これからの時間も有意義で充実したものになることを願っています。先生方、どうぞよろしくお願いいたします。

2. 今年度の研究テーマについて

数学的な見方・考え方を働かせ、深い学びに向かう生徒の育成

～「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業展開の工夫～

今年度の研究テーマは、昨年度までの研究テーマを引き継ぎました。数学的な見方・考え方を働かせている姿を次のように考えています。

- ①今までの学びを用いて、どうにか解決できないかと思考する姿
- ②自分の考え方や解法に満足せずに、仲間の考えに耳を傾け、比較・類推・統合等を行いながら、よりよい解法や解を導き出そうとしている姿
- ③本時で学んだことを自分の言葉で整理し、まとめ、わかりやすく伝え合おうとしている姿
- ④類題や発展課題を本時の学びを生かして解決しようとする姿

3. 九州数学教育研究（熊本）大会の授業者・責任者紹介

部会	授業者	責任者
1年A部会	松村 怜枝先生（湖東中）	津田 展良先生（出水中）
1年B部会	廣田 智明先生（附属中）	澤田 昌宏先生（出水中）
2年A部会	有働 遥香先生（白川中）	古閑 智明先生（西原中）
2年B部会	隈元 大揮先生（北部中）	堀之内 聖二先生（植木北中）
3年A部会	伊藤 竜太郎先生（芳野中）	牧田 朋子先生（花陵中）
3年B部会	野村 優資先生（菊陽中）	

4. まとめ 市数研副会長（錦ヶ丘中学校 出崎校長先生）

市数研の副会長の出崎です。どうぞよろしく
お願いします。先日、教員採用試験の中間倍率
発表がありました。募集人数よりも出願者の方
が少ない科があることに驚きました。教師にな
りたいという人が減っていることを非常に心配
しています。現在、教育実習が行われているこ
とと思います。ぜひ、その実習生達に数学の授
業のおもしろさや教師としての仕事の楽しさを、
伝えてください。



こうして市数研で集まって、数学の話ができることもとても楽しいことだと思
います。数学の授業づくりについて学び合う場は貴重だと改めて感じました。
皆さん、夜遅くまでお疲れ様でした。

5. お知らせ

次回の定例会は、**7月14日(木)19時～ 天明中学校**です。

実施方法については、また改めてご連絡いたします。

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

shiiba.masahiro@kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から**1名以上の参加**をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを困っていきま
しょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 城南中学校 椎葉 将大